

商社 物流

ベトナム工場が竣工

7月から 富士通子会社と合併 本格稼働

三谷産業

三谷産業は、ベトナムで電子部品と樹脂成形品を組み合わせる車載用複合ユニット製品の生産に乗り出す。

電子部品・樹脂成形品複合ユニット

ベトナム(FCV)との合併工場が竣工。今年7月にも本格稼働を始める。両社が保有する技術やノウハウを集約し、樹脂成形品の製造からプリント基板のユニット組み立ておよび最終検査まで一貫生産体制を構築する。



今月完成した車載用樹脂成形品・複合ユニット製品の製造工場。最終検査まで一貫生産体制を構築

このほど竣工した。28日に竣工式が開催され、試験稼働を経て7月から本格稼働に入る。

「オレオ・ビジネス・コンポーネンツ&デバイス(ABC)のドンナイおよびハイソンの両工場」で車載用樹脂成形品を製造し、ドンナイ工場では金型製造も行うことになった。

「ベトナム工場からADMS工場に金型や成形機を移すし、準備を進めていく。ドンナイ工場では引き続き車載用樹脂成形品・金型製造を行うことと、樹脂成形品の技術育成を目的とするトレーニングセンター、生産準備・検証を行うトライアルセンターを新設する。またABCハイソン工場では2月、今後の量産に向けて延べ床面積を2倍に増築しており、これから各工場の連携によってさらなる効率化や技術向上につなげていく。

CJリサイクル技術確立

Wスラック サンクト 乾燥・焙焼で効率回収

サンクト(東京都江東区)は、超硬工具の製造時に発生する炭化タンクステン(WC)スラックをリサイクルするシステムを開発した。

「前処理することで、主原料のタンクステン濃縮し効率的に回収できる。リチウムイオン二次電池や石油精製で使用するニッケル、モリブデンなど触媒の前処理を静岡県内のクルー」

「理も可能。日本はレアメタルの多くを輸入に頼っており、使用済みレアメタルのリサイクルによって国内資源循環を推進していく。

ミツワHD グループ6社を統合

商社・メーカー機能一体化

ミツワホールディングス(名古屋)は、景山秀敏社長は、合成樹脂原料の製造・販売、プラスチック製品の販売および繊維事業を手掛けるグループ6社を4月1日付で統合する。

「報、技術、経験を最大化することで、さらなる成長につなげていく。統合するのは、合成樹脂原材料・包装資材商社ヤアパレル(愛知県)のPプレス成形のホクト工」

「古屋市、景山秀敏社長、ブラ(静岡)が各社の事業を引き継ぐ。統合により売上高は198億9500万円(2014年3月期、簡易連結)、従業員数506人(14年3月31日現在)の規模となる。

「製品のOEM(相手先ブランド)による生産事業を手掛ける。これまでM&A(合併・買収)により業容を拡大してきた。より強固な経営基盤を確立するには、さらなる営業力の強化、経営資源の最適配置を進め、コスト削減、業務効率向上、経営合理化を図る必要があると判断。グループ企業の再編に踏み切った。

「現在の処理能力は年間2400トほど。さらに作業の効率化を進め、今年度中に同3600ト体制を構築する計画。スラック以外にもリチウムイオン、ニッケル水素といった二次電池、またニッケル、モリブデン、タンクステンなど石油精製で使用済みとなった触媒などの前処理もできる。

「F A制御機器強化へ独ワイドミューラーと代理店契約 アールエスコン(横浜市、横田親弘社長)はこのほど、産業用電気接続機器メーカーの独ワイドミューラー(Widmüller)とグローバル販売代理店契約を締結した。

「山九が4年連続「継続部門」で初山九は、4年連続で優良事業者の認定を受け、今回同社として初めて「継続部門」での表彰となる。

「日立物流は新規開拓部門で受賞日立物流は「新規開拓部門」で受賞した。100キロの中距離である「東京・栃木間」の海上コンテナのドレージ(陸上輸送)を、横浜港での荷揚げに切り替え、一部鉄道に変更した案件「山形大分間」のトラック直送案件を茨城・福岡間でRORO船を利用する方式に切り替えた案件が評価された。

「2月の新仕入れ出荷は、化学、石油向けが前年比1.5%増。2月ドラム出荷は、2月の新仕入れ出荷は、化学、石油向けが前年比1.5%増。

新邦工業・千葉工場

ペール缶製造大手の新邦工業は、主にケミカル品やオイル向けに製造を行う「ユーザーのさまざまな要

「を備えた製缶工場、製品倉庫、印刷工場のほか、レバントレートやクロスドタイプにまで広がる。リフレインパックン」

「同社はさまざまな差別化に対応できるメリットもあり、顧客ニーズに柔軟に対応する。ユーザーは関東や中部地区を中心に、室蘭や北九州にまで広がる。

「近年は製造設備に加え、構内環境への投資を進めて」

「2月の新仕入れ出荷は、化学、石油向けが前年比1.5%増。

「2月の新仕入れ出荷は、化学、石油向けが前年比1.5%増。

総合

機構と人事

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」

「(4月1日付) 事業開発部」